

# 第 69 回全日本バレーボール高等学校選手権大会

## 女子 決勝 戦評

会場：CNAアリーナ★あきた

主審：杉村 友雄 副審：木村 栄一

由利高等学校	3	25-18 25-13 25-11	0	秋田和洋女子高等学校
--------	---	-------------------------	---	------------

試合時間 68分

### 戦評

2年連続の出場を目指す由利と、6年ぶりの出場を目指す秋田和洋女子の決勝戦。  
第1セット、序盤、和洋はレシーブからリズムをつくり、相手のミスもありリードする展開となる。中盤に由利が追いつき、吉野のサーブからリードを広げると和洋にミスが出始める。その後も着実に加点した由利が先取する。  
第2セット、吉野のサーブで由利が抜け出し、和洋はすかさずタイムアウト。タイムあけも和洋はミスからの失点が続き、リードを広げられる苦しい展開となる。和洋は山本（実）のスパイクで点差を縮めるが、由利は主導権を渡すことなく、危なげない試合運びで連取する。  
第3セット、後がなくなった和洋だが、第1、第2セット同様由利のサーブに苦しめられ、思うように攻撃が展開できない。由利は多彩な攻撃やブロックでリードを10点まで広げる。中盤以降も由利はレシーブからリズムをつくり、加点していく。和洋は終盤に山本（実）のスパイクで一矢報いるも、最後は由利のブロックでゲームセット。  
由利が2年連続27回目の出場を決めた。

戦評者：杉山 岳